



ALL JAPAN Global Action Team 2020-2021 年度方針

GAT日本全域リーダー 中村 泰久
エリアリーダー 城阪 勝喜
不老 安正

鈴木 誓男
長澤 千鶴子

全日本GAT 2020—2021年度方針

全体方針

- 会員純増目標・・・2,965名
- 新クラブ結成目標・・・61クラブ
- 退会者目標・・・4,335名
- GMT・FWT合同で、会員純増・新クラブ結成のサポート。
GSTが、ニーズに合った奉仕活動を推進し、会員満足度を高めるサポート。（FWTと協力）
GLTが、会員のレベルアップをはかり退会防止のサポート。



全日本GAT 2020—2021年度方針

全体方針

- ゾーン・チェアパーソンが地区GAT構成員としてクラブに寄り添った積極的な関与の推進。
- 研修会（出席者参加型）を推進し、その効果・結果を検証しその後のアクションプランを立て実施する。
- 地区・クラブを支援するというGATの役割に立ち戻って、地区コーディネーターは、クラブに寄り添った支援の強化。

全日本GAT 2020—2021年度方針

全体方針

- クラブへのGATの浸透と理解度の向上。
- 複合地区・準地区レベルでのGAT会議の実施。
- GATの情報・方針の共有・統一化（日本レベル～複合地区～準地区～クラブ）
- 日本レベル・複合地区・準地区レベルで、GLT・GMT・GST・FWTをワンチームとして活動。



全日本GAT 2020－2021年度方針・主要事業

『GLT』

1. LCIP・FDIの国際協会プログラムの推進と受講者推薦
2. ALLI国際協会プログラム（第2副地区ガバナー対象）への協力
3. 全日本レベルでの次世代リーダーシップセミナーの実施
4. ELLIもしくは次世代リーダーシップセミナーの実施（MD又は地区レベル）
5. 公認ガイディングライオンセミナーの実施（MD又は地区レベル）
6. 第1・第2副地区ガバナー研修の実施（MDレベル）
7. 第1副地区ガバナーエリア研修（全日本レベル）
8. 新入会員オリエンテーションセミナーの実施（地区及びクラブレベル）
9. ゾーン・チェアパーソンセミナーの実施（MD又は地区レベル）
10. PDGを含めたベテランメンバーへのセミナー実施（MDもしくは地区レベル）
11. 国際協会プログラム・LCIFプログラムの理解度促進
12. 国際協会の各種資料の推進と活用

☆ 2～10は、日本ライオンズ大学校との協力検討。



全日本GAT 2020－2021年度方針・主要事業

『GMT』

1. 会員増強・退会防止
会員純増⇒2,965名（前期最終人数－4,400名）
会員退会者⇒4,335名（前期最終退会者数12,587名）
新クラブ結成⇒61クラブ（前期結成クラブ11クラブ/解散クラブ66クラブ）
2. 地区内の市町村でライオンズクラブが無いエリアにライオンズクラブの結成推進
3. 新クラブ結成（クラブ支部、スペシャリティクラブ等含む）
4. サクセスストーリーの推進
5. 国際協会資料を活用し、メンバーの満足度を高める為の支援
6. 公認ガイディングライオン活用の推進・指導
（新規結成クラブ・弱小化しているクラブ）



全日本GAT 2020－2021年度方針・主要事業

『G S T』

1. L C I フォワードのクラブへの理解促進（最終年度）
2. M y L i o n へのアクティビティ報告推進（100%目標）
3. ライオンアカウント全メンバー取得推進
4. 奉仕の道のりプログラムの推進
5. コミュニティニーズ調査実施を推進し、質の高い奉仕活動への支援
6. アドボカシー活動の理解を高め、参画をするための支援
（行政と連携し、複合レベル・地区レベルでのインパクトの高い奉仕活動）
7. L C I F コーディネーターと連携し、G S T コーディネーターもその役割を理解し、交付金プログラムの積極的活用の推進。



全日本GAT 2020－2021年度方針・主要事業

『F W T』

1. 女性会員の増強
2. 女性を中心にした新クラブ並びにクラブ支部の結成
3. New Voicesの推進（男女関係なく多様性の推進）
4. 家族会員の増強ASK 1
5. ライオネス・ブリッジプログラムの推進
6. 女性リーダーの育成
7. 子供の貧困（子供食堂）・糖尿病予防（レシピ作り）小児がん（ヘアードネーション）の奉仕活動推進
8. 新たな奉仕活動の推進

